



運用報告書（全体版）第20期（2020年1月1日～2020年12月31日）

**バンガード®・インデックス・ファンズ -
バンガード・トータル・ストック・マーケット・インデックス・ファンド**
Vanguard Index Funds -
Vanguard Total Stock Market Index Fund

米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託
米国デラウェア籍法定トラスト ETF クラス受益証券

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、バンガード・インデックス・ファンズ - バンガード・トータル・ストック・マーケット・インデックス・ファンド（以下「ファンド」といいます。）は、このたび、第20期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

<ファンドの仕組み>

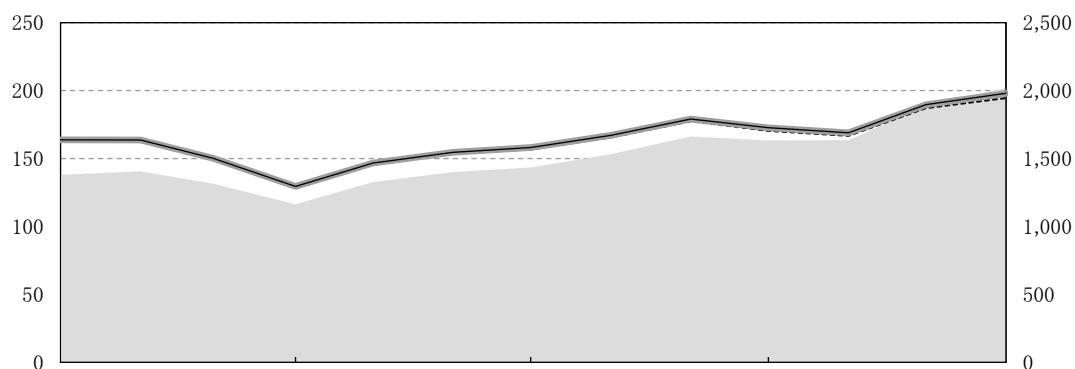
ファンド形態	米ドル建／オープンエンド契約型外国投資信託 米国デラウェア籍法定トラスト
信託期間	無期限
運用方針	ファンドは、米国の株式市場全体の投資収益を測るベンチマーク・インデックスのパフォーマンスへの一致を目指して運用を行います。
主要投資対象	下記「運用方法」をご参照ください。
運用方法	ファンドは、大型株、中型株、小型株、超小型株を含む投資可能な米国市場で取引される株式のほぼ100%から構成されるCRSP US トータル・マーケット・インデックス（CRSP US Total Market Index）のパフォーマンスに一致するよう設計されたインデックス投資手法を用います。ファンドはインデックスを参照し、主要な特性について、全体としてインデックス総体に類似する広範囲に分散された証券を保有します。かかる主要な特性には、産業別比重と時価総額、および株価収益率、配当利回り等の一定の財務数値が含まれます。
投資制限	ファンドは、以下の基本的投資制限に従わなくてはなりません。基本的投資制限はファンドの株式の過半数にあたる受益者の承諾がなければ、いかなる方法によっても変更することはできません。かかる目的上、「過半数」の受益証券とは、①ファンドの純資産の50%以上に相当する受益証券を有する受益者または委任状を有する代理人が出席した上でのファンドの純資産の67%以上の賛成投票を表象する受益証券、または②ファンドの純資産の50%以上を表象する受益証券のいずれか少ない方をいいます。 (i) 借入れ ファンドは、1940年投資会社法（以下「1940年法」という。）またはその他の準拠法、その規則、もしくは米国証券取引委員会（以下「SEC」と

	<p>いう。) またはファンドに対する権限を有するその他の規制当局が認める範囲内でのみ、借入れを行うことができます。</p> <p>(ii) 商品 ファンドは、1940年法またはその他の準拠法、その規則、もしくはSECまたはファンドに対する権限を有するその他の規制当局が認める範囲内でのみ、商品に投資することができます。</p> <p>(iii) 分散 総資産の75%について、ファンドは(1) 単一発行体の発行済議決権付証券の10%以上を購入し、または(2) その結果、ファンドの総資産の5%以上が当該証券の発行体に投資されることとなるような場合に証券を購入することはできません。本制限は米国政府またはその機関、または下部機構の債務には適用されません。</p> <p>(iv) 産業への集中投資 ファンドは、目標とするインデックスの構成に近似させるために必要な場合を除いて、主要な事業活動が同一業種または同一業界の発行者の証券に投資を集中させてはなりません。</p> <p>(v) 投資目的 ファンドの投資目的は株主決議なく変更できません。</p> <p>(vi) 貸付 ファンドは、1940年法またはその他の準拠法、その規則、もしくはSECまたはファンドに対する権限を有するその他の規制当局が認める範囲内でのみ、他者への貸付を行うことができます。</p> <p>(vii) 不動産 ファンドは、証券またはその他の証書を保有した結果として取得した場合を除き、不動産に直接投資をしてはなりません。本制限は、ファンドが(1) 不動産の投資、取引を行うか、または不動産取引に従事する企業により発行されるか、もしくは(2) 不動産またはその利益により担保または保証される証券またはその他の証書への投資を妨げるものではありません。</p> <p>(viii) 優先返済証券 ファンドは、1940年法またはその他の準拠法、その規則、もしくはSECまたはファンドに対する権限を有するその他の規制当局が認めた場合を除き、優先返済証券へ投資をしてはなりません。</p> <p>(ix) 引受 ファンドが1933年証券法に規定される証券の販売に関する引受会社とみなされる場合を除き、ファンドは他の発行者の証券の引受会社としての業務を行うことはできません。</p>
<p>分配方針</p>	<p>ファンドは、受益者に対して、全ての純所得(利息、配当から費用を控除した額)を、保有する資産の売却によって実現した短期または長期のネット・キャピタル・ゲイン同様分配します。所得の分配は通常年に4回、3月、6月、9月および12月に行われます。キャピタル・ゲインの分配があれば、通常年に1回、12月に行われます。さらに、ファンドは、随時、追加的な分配を年度の一定時点で行うことがあります。</p>

I. 計算期間中における運用の経過および運用状況の推移

(1) 運用の経過

① 1口当たり純資産価格の推移等



- (注1) 分配金再投資 1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注2) 分配金再投資 1口当たり純資産価格は、第19期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
- (注3) 分配金再投資 1口当たり純資産価格は、各投資者の購入状況などにより課税条件が異なるため、分配金に対する税金を考慮しておりません。そのため、最終的な税引後の結果を示すものではありません。
- (注4) ファンドのベンチマークは、スプライスト・トータル・ストック・マーケット・インデックスです。2005年4月22日までは、ダウ・ジョーンズ・US・トータル・ストック・マーケット・インデックス（以前はダウ・ジョーンズ・ウィルシャー・5000インデックスとして知られていました。）を、2013年6月2日までは、MSCI US・ブロード・マーケット・インデックスを、それ以後は、CRSP USトータル・マーケット・インデックスをいいます。
- (注5) ベンチマークは、第19期末の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

バンガード・トータル・ストック・マーケット・インデックス・ファンドのETFクラス受益証券(ティッカー:VTI)は、「バンガード・トータル・ストック・マーケットETF」と称することがあります。また、本書においては、当ファンドの名称を英文アニュアルレポートに記載の英語名称で表記する場合や、ETFクラス受益証券を「ETF受益証券」と表記する場合があります。

2019年12月31日から2020年12月31日までのファンドのパフォーマンス

	期初の価格	期末の価格	1口当たり分配金	
			インカム分配	キャピタルゲイン
ファンド	163.70 米ドル	194.61 米ドル	2.769 米ドル	0.000 米ドル

2020年12月31日に終了する期間までの年間平均トータルリターン

	1年	5年	10年	投資額 10,000 米ドル に対する最終価格
ファンド純資産価格	20.95%	15.43%	13.78%	36,367 米ドル
ファンド市場価格	21.05	15.44	13.78	36,372
ベンチマーク	20.99	15.44	13.80	36,412

(注1) トータルリターンは、表示通貨（米ドル）建ての純資産価格に基づき計算されております。

(注2) ETF 受益証券について、市場価格は、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時（通常、米国東部標準時間時午後4時）の呼値スプレッドの中間値によって決定されます。ファンド総資産の市場価格から負債を控除し、発行済ファンド受益証券口数で除すことにより計算される純資産価格もまた、ニューヨーク証券取引所の通常取引終了時に決定されます。

② 分配金について

当期（2020年1月1日～2020年12月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 （対1口当たり純資産 価格比率 ^{（注1）} ）	分配金を含む1口当 たり純資産価格の変 動額 ^{（注2）}
2020年3月26日	131.28	0.6136 0.47%	-31.52
2020年6月25日	155.63	0.6999 0.45%	25.05
2020年9月25日	167.02	0.6741 0.40%	12.06
2020年12月24日	192.91	0.7818 0.40%	26.67

（注1）「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率（\%）} = 100 \times a / b$$

a=当該分配落日における1口当たり分配金額

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

（注2）「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

$$\text{分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額} = b - c$$

b=当該分配落日における1口当たり純資産価格+当該分配落日における1口当たり分配金額

c=当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

（注3）2020年3月26日の直前の分配落日（2019年12月24日）における1口当たり純資産価格は、163.41米ドルでした。

③ 1口当たり純資産価格の主な変動要因、投資環境およびポートフォリオについて

ファンドのパフォーマンス

- 2020年12月31日に終了した12か月間において、Vanguard Total Stock Market Index Fundのリターンは全てのクラス受益証券で約21%となりました。
- 当期は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大とそれに対する封じ込め策が主要なテーマでした。政策担当者の対応、ワクチンの開発と配布開始、および一部の行動制限の解除を受けて、投資家心理はすぐに上向き、株式市場は、12月に高値を更新しました。債券市場は、当初ボラティリティが上昇し、流動性が低下しましたが、ウイルスによる経済的打撃を和らげるために政府と中央銀行がとった前例の無い措置を背景に、利回りは低下し債券価格は上昇しました。
- 当ファンドは投資者に対して米国株式市場のすべてのセグメント、サイズおよびスタイルへの投資機会を提供しており、ベンチマークであるCRSP US トータル・マーケット・インデックスに密接に連動しました。
- テクノロジーおよび一般消費財は、ファンドのパフォーマンスに最大の貢献をしました。金融およびエネルギーは最大のマイナス要因となりました。

*上記の記述は、Vanguard Total Stock Market Index FundのETFクラス受益証券を含む全ての受益証券クラスについてのものです。

(2)今後の運用方針

ファンドは、米国の株式市場全体の投資収益を測るベンチマーク・インデックスのパフォーマンスへの連動を目指します。今後も投資方針に従い、引き続き運用を行います。

(3)費用の明細

項目	項目の概要		注
管理費用	純資産価額の年率 0.03%	管理的性格の業務および事業運営にかかる業務の対価	費用の料率は、2021年4月29日付英文目論見書に記載された現会計年度の見込み費用です。 2020年12月31日に終了した会計年度において、費用料率は合計0.03%でした。
12b-1 販売費用	なし	該当なし	
その他の費用	0.00%	ファンドが負担したその他の費用金額	
ファンドの年次運営費用合計	0.03%		

II. 運用実績

① 純資産の推移

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	百万米ドル	日本円(百万円)	米ドル	日本円
第11会計年度末 (2011年12月末日)	19,521	2,020,424	64.29	6,654
第12会計年度末 (2012年12月末日)	24,270	2,511,945	73.24	7,580
第13会計年度末 (2013年12月末日)	39,165	4,053,578	95.91	9,927
第14会計年度末 (2014年12月末日)	50,886	5,266,701	106.00	10,971
第15会計年度末 (2015年12月末日)	57,434	5,944,419	104.34	10,799
第16会計年度末 (2016年12月末日)	69,889	7,233,512	115.21	11,924
第17会計年度末 (2017年12月末日)	91,862	9,507,717	137.06	14,186
第18会計年度末 (2018年12月末日)	94,809	9,812,732	127.56	13,202
第19会計年度末 (2019年12月末日)	138,067	14,289,935	163.70	16,943
第20会計年度末 (2020年12月末日)	202,075	20,914,763	194.61	20,142

(注1) 米ドルの円貨換算は、2020年12月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=103.50円)によります。

(注2) ETF受益証券の設定日は、2001年5月24日です。

(注3) 本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入しているため合計の数字が一致しない場合があります。円貨への換算は、本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入してあります。従って、本書中の同一情報につき異なった円貨表示がなされている場合もあります。

② 分配の推移

	1口当たり分配金	
	米ドル	日本円
第11会計年度	1.233	128
第12会計年度	1.563	162
第13会計年度	1.673	173
第14会計年度	1.869	193
第15会計年度	2.067	214
第16会計年度	2.215	229
第17会計年度	2.343	243
第18会計年度	2.605	270
第19会計年度	2.905	301
第20会計年度	2.769	287

③ 投資資産(2020年12月末日現在)

下記「IV.ファンドの経理状況」の純資産計算書を参照ください。

III. 純資産計算書

(2020年12月末日)

	千米ドル	日本円(千円)
総資産額 (Vanguard Total Stock Market Index Fund 全体)	1,086,638,080	112,467,041,280
総負債額 (Vanguard Total Stock Market Index Fund 全体)	5,925,780	613,318,230
純資産価額(ファンド)	202,074,521	20,914,712,924
発行済み受益証券総数(ファンド)	1,038,342,303	口
1口当たり純資産価格(ファンド)	\$194.61	¥20,142

IV. ファンドの経理状況

独立登録会計事務所の監査報告書

Vanguard Index Fundsの受託者の理事会、およびVanguard Total Stock Market Index Fundの受益者各位

財務諸表に係る意見

私どもは、添付の2020年12月31日現在のVanguard Total Stock Market Index Fund(Vanguard Index Fundsを構成するファンドの1つで、以下「ファンド」という。)の資産・負債計算書(投資明細表を含め)―投資サマリー、2020年12月31日に終了した年度の損益計算書、2020年12月31日に終了した期間の2年間それぞれについての純資産変動計算書(関連注記を含め)、記載された期間それぞれについての財務ハイライト(以下総称して「財務諸表」という。)を監査した。私どもの意見では、添付の財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して、2020年12月31日現在のファンドの財政状態、ならびに同日に終了した年度の各ファンドの運用成績、2020年12月31日に終了した期間の2年間それぞれについての純資産の変動、記載された期間それぞれについての財務ハイライトをすべての重要な点において、適正に表示している。

監査意見の基礎

財務諸表はファンドの経営陣が責任を負うものである。私どもの責任は、私どもの監査に基づいてファンドの財務諸表について意見を表明することである。私どもは公開企業会計監視委員会(米国)(PCAOB)に登録された監査法人であり、米国連邦証券法および関連規則、ならびに米証券取引委員会およびPCAOBの規則に準拠して、ファンドに関して独立であることを義務付けられている。

私どもは、PCAOBの基準に準拠して、これらの財務諸表の監査を実施した。これらの基準は、財務諸表に不正または誤謬による重大な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、私どもが監査を計画し実施することを求めている。

私どもの監査には、不正または誤謬による財務諸表の重大な虚偽表示リスクを評価するための手続きを実施し、かかるリスクに対処する手続きを実施することが含まれる。かかる手続きには、試査による財務諸表の金額および開示事項を裏付ける証拠の検証が含まれる。私どもの監査にはまた、経営陣が採用した会計原則および経営陣が行った重要な見積りの検討、ならびに財務諸表全体の表示に関する評価も含まれる。私どもの手続きには、カストディアンおよびブローカーに対する書面ならびに名義書換事務代行会社の所有持分の記録との照合による2020年12月31日現在における有価証券の確認も含まれる。ブローカーからの返答が得られない場合は、私どもは別の監査手続きを実施した。私どもの監査が、私どもの意見表明に関する合理的な基礎を与えるものであると確信している。

プライスウォーターハウスクーパース LLP
ペンシルバニア州フィラデルフィア
2021年2月16日

私どもは、1975年以降、The Vanguard Group of Fundsの1社以上の投資会社の監査人を務めている。

財務諸表

投資明細表－投資サマリー

2020年12月31日現在

この計算書は、ファンドの保有銘柄を資産種類ごとに要約したものである。ファンドの保有上位各 50 銘柄およびいかなる発行体に対しても総額でファンド純資産の 1%以上を占める投資に関しては詳細を報告している。それより小さな保有割合の総額は、各分類内で一つの金額として報告されている。当ファンドは、各会計年度中 4 回にわたり、証券取引委員会（「SEC」）に保有銘柄の完全な明細表を提出している。第 2 四半期と第 4 四半期については、ファンドの保有銘柄の完全なリストを www.vanguard.com およびフォーム N-CSR で入手することができる。また、800-662-7447 に電話すると無料で郵送してもらうことができる（訳注：日本の受益者については、適用されない。）。各会計年度の第 1 四半期と第 3 四半期については、当ファンドの保有銘柄の完全なリストをフォーム N-PORT の報告書の添付書類として入手することができる。ファンドのフォーム N-CSR およびフォーム N-PORT の報告書は、SEC のウェブサイト (www.sec.gov) で入手することができる。

	株数	市場価格* (千米ドル)	純資産に 占める割合
普通株式			
† 素材 ^{*1,2}		20,970,407	1.94%
一般消費財・サービス			
Amazon.com Inc.*	12,021,587	39,153,467	3.62%
Tesla Inc.*	21,373,005	15,082,288	1.40%
Walt Disney Co.*	50,934,403	9,228,295	0.85%
Home Depot Inc.	30,337,348	8,058,206	0.75%
Netflix Inc.*	12,456,771	6,735,750	0.62%
Walmart Inc.	39,940,405	5,757,409	0.53%
NIKE Inc. Class B	35,313,135	4,995,749	0.46%
Costco Wholesale Corp.	12,440,675	4,687,398	0.43%
McDonald's Corp.	21,003,423	4,506,915	0.42%
† 一般消費財・サービス—その他 ^{*1}		80,653,492	7.47%
		178,858,969	16.55%
生活必需品			
Procter & Gamble Co.	69,888,389	9,724,270	0.90%
Coca-Cola Co.	109,040,409	5,979,776	0.55%
PepsiCo Inc.	38,971,974	5,779,544	0.54%
Lifevantage Corp. ^{*3}	915,829	8,536	0.00%
† 生活必需品 —その他 ^{*1}		34,372,269	3.18%
		55,864,395	5.17%

	株数	市場価格・ (千米ドル)	純資産に 占める割合
エネルギー			
Exxon Mobil Corp.	119,134,661	4,910,731	0.46%
Chevron Corp.	54,244,455	4,580,944	0.43%
† エネルギー—その他 ^{*.1}		15,191,376	1.39%
		24,683,051	2.28%
金融			
Berkshire Hathaway Inc. Class B*	50,126,473	11,622,825	1.08%
JPMorgan Chase & Co.	85,921,780	10,918,081	1.01%
Bank of America Corp.	219,465,477	6,651,999	0.62%
Berkshire Hathaway Inc. Class A*	1,051	365,554	0.03%
† 金融—その他 ^{*.1,2}		84,115,014	7.78%
		113,673,473	10.52%
ヘルスケア			
Johnson & Johnson	74,205,534	11,678,467	1.08%
UnitedHealth Group Inc.	26,742,136	9,377,932	0.87%
Merck & Co. Inc.	71,326,645	5,834,520	0.54%
Pfizer Inc.	156,686,034	5,767,613	0.54%
Abbott Laboratories	49,962,922	5,470,440	0.51%
AbbVie Inc.	49,771,582	5,333,025	0.49%
Thermo Fisher Scientific Inc.	11,173,053	5,204,185	0.48%
Medtronic plc	37,922,340	4,442,223	0.41%
Eli Lilly & Co.	24,271,804	4,098,051	0.38%
Danaher Corp.	18,025,035	4,004,081	0.37%
Bristol-Myers Squibb Co.	63,734,382	3,953,444	0.37%
Avenue Therapeutics Inc. ^{*.1,3}	838,827	4,991	0.00%
Dare Bioscience Inc. ^{*.3}	2,700,357	3,618	0.00%
180 Life Sciences Corp. ^{*.1,3}	1,069,400	2,919	0.00%
† ヘルスケア—その他 ^{*.1,2}		80,832,125	7.47%
		146,007,634	13.51%
資本財・サービス			
Visa Inc. Class A	47,475,346	10,384,282	0.96%
Mastercard Inc. Class A	25,072,939	8,949,535	0.83%
PayPal Holdings Inc.*	33,030,291	7,735,694	0.72%
Accenture plc Class A	17,857,580	4,664,578	0.43%
Honeywell International Inc.	19,773,638	4,205,853	0.39%
Union Pacific Corp.	18,997,450	3,955,649	0.37%
Research Solutions Inc. ^{*.3}	1,731,900	4,035	0.00%
Perma-Pipe International Holdings Inc. ^{*.3}	471,899	2,860	0.00%
† 資本財・サービス—その他 ^{*.1,2,4}		108,794,387	10.06%
		148,696,873	13.76%

	株数	市場価格・ (千米ドル)	純資産に 占める割合
†その他* ^{1,2,5}		4,741	0.00%
†不動産* ¹		36,303,445	3.36%
テクノロジー			
Apple Inc.	431,284,490	57,227,139	5.30%
Microsoft Corp.	213,105,312	47,398,884	4.39%
Facebook Inc. Class A*	67,764,638	18,510,589	1.71%
Alphabet Inc. Class A*	8,507,525	14,910,629	1.38%
Alphabet Inc. Class C*	7,871,113	13,789,245	1.28%
NVIDIA Corp.	16,577,597	8,656,821	0.80%
Adobe Inc.*	13,529,688	6,766,468	0.63%
Intel Corp.	115,513,847	5,754,900	0.53%
salesforce.com Inc.*	24,356,433	5,420,037	0.50%
Broadcom Inc.	11,392,214	4,988,081	0.46%
QUALCOMM Inc.	31,883,663	4,857,157	0.45%
Texas Instruments Inc.	25,880,263	4,247,728	0.39%
† テクノロジー—その他* ¹		89,642,201	8.29%
		282,169,879	26.11%
通信サービス			
Verizon Communications Inc.	116,643,057	6,852,780	0.63%
Comcast Corp. Class A	128,700,934	6,743,929	0.62%
AT&T Inc.	200,815,347	5,775,449	0.54%
Cisco Systems Inc.	107,188,852	4,796,701	0.44%
† 通信サービス—その他* ^{1,2}		11,852,194	1.10%
		36,021,053	3.33%
公益事業			
NextEra Energy Inc.	55,222,816	4,260,440	0.39%
† 公益事業—その他* ¹		27,693,047	2.57%
		31,953,487	2.96%
普通株式総額(取得原価 518,935,880 米ドル)		1,075,207,407	99.49%
†優先株式(取得原価 36 米ドル)		44	0.00%

	クーポン	口数	市場価格・ (千米ドル)	純資産に 占める割合
短期現物投資				
マネー・マーケット・ファンド				
Vanguard Market Liquidity Fund ^{6,7}	0.111%	86,992,558	8,699,256	0.81%
†米国政府および政府機関債 ⁸			374,989	0.03%
短期現物投資総額(取得原価9,073,467米ドル)			9,074,245	0.84%
投資総額(取得原価528,009,383米ドル)			1,084,281,696	100.33%
その他資産および負債—純額			(3,569,396)	(0.33%)
純資産			1,080,712,300	100.00%

取得原価の単位は千ドル

• 財務諸表の注記 A を参照。

† 保有上位 50 銘柄に含まれず、またいかなる発行体に対しても全体で純資産の 1%以下である有価証券の総額を区分ごとに表示したものである。

* 配当を出さない有価証券を含む。

1 ブローカー・ディーラーへの貸付有価証券の一部を含む。
貸付有価証券の価値総額は 3,870,567,000 米ドルである。

2 有価証券の一部は、重要な観察不能なインプットを用いて評価されている。

3 当ファンドが議決権付有価証券の 5%以上を保有しているため、当ファンドの関連会社と見なされている。

4 一部の証券は、1933 年証券法のルール 144A に基づき登録を免除されている。これらの証券は登録することなく適格機関投資家に販売することができる。2020 年 12 月 31 日現在、これらの証券の価値合計は 70,112,000 米ドルであり、純資産の 0.0%を占める。

5 「その他」は、ファンドのベンチマークによって分類されていない有価証券を表す。

6 バンガード・ファンドならびにバンガードが管理する一部の信託および口座にのみ利用可能な関連会社のマネー・マーケット・ファンド。提示されているレートは7日間の利回りである。

7 貸付有価証券にかかる担保 4,200,627,000 米ドルが受領された。このうち、4,167,191,000 米ドルを Vanguard Market Liquidity Fund で保有、33,436,000 米ドルを現金で保有している。

8 未決済先物契約の当初証拠金として分別管理された有価証券は 161,996,000 米ドルである。

期末現在のデリバティブ金融商品残高

	満期	ロング(ショート) 契約数	想定元本	(千米ドル)
				価値および 未実現評価益 (評価損)
先物契約				
ロング先物契約				
E-mini ラッセル 2000 指数	2021年3月	1,914	188,989	6,156
E-mini S&P 500 指数	2021年3月	25,703	4,817,770	99,733
E-mini S&P ミッドキャップ 400 指数	2021年3月	240	55,284	1,603
				107,492

店頭トータル・リターン・スワップ

参照企業	満期日	カウンター パーティー	想定元本 (千米ドル)	受取	価値および	価値および
				(支払) 変動金利 ¹ (%)	未実現 評価益 (千米ドル)	未実現 評価損 (千米ドル)
Alcoa Corp.	9/2/21	BOANA	5,440	(0.153)	321	—
Bandwidth Inc. Class A	9/2/21	BOANA	31,874	(0.153)	381	—
Consolidated Edison Inc.	9/2/21	BOANA	106,750	(0.153)	—	(5,609)
International Flavors & Fragrances Inc.	2/2/21	GSI	22,186	(0.153)	—	(415)
Raymond James Financial Inc.	9/2/21	BOANA	31,833	(0.153)	1,638	—
RingCentral Inc. Class A	9/2/21	BOANA	40,604	(0.153)	2,967	—
State Street Corp.	9/2/22	BOANA	35,600	(0.158)	784	—
State Street Corp.	9/2/22	BOANA	35,373	(0.152)	1,013	—
State Street Corp.	9/2/22	BOANA	42,396	(0.144)	1,268	—
Visa Inc. Class A	9/2/21	BOANA	47,329	(0.153)	1,885	—
Vistra Corp.	9/2/21	BOANA	19,988	(0.153)	1,043	—
Williams Cos. Inc.	9/2/21	BOANA	125,880	(0.153)	—	(5,612)
					11,300	(11,636)

- 1 直近の支払日における1か月物米ドル・ロンドン銀行間取引金利(LIBOR)に基づく。変動金利月間受取額/支払額。
 1M—1か月物
 BOANA—Bank of America, N.A.
 GSI—Goldman Sachs International

2020年12月31日現在、契約相手方は、未決済店頭スワップ契約に関して、価格2,384,000米ドルの有価証券を分離口座に保管していた。

添付の注記は、財務書類の不可欠の一部である。

資産・負債計算書

2020年12月31日現在

	金額 (千米ドル)
資産	
投資有価証券、市場価格	
非関連発行体(取得原価 519,279,409 米ドル)	1,075,555,481
関連発行体(取得原価 8,729,974 米ドル)	8,726,215
投資有価証券総額	1,084,281,696
バンガードへの投資	40,719
現金	173,936
差入担保金－先物契約	151,932
投資有価証券売却未収金	18,400
未収収益	803,487
受益証券発行未収金	1,123,176
未収変動証拠金－先物契約	33,434
未実現評価益－OTC スワップ契約	11,300
資産合計	1,086,638,080
負債	
投資有価証券購入未払金	115,347
貸付有価証券にかかる担保	4,200,627
受益証券償還未払金	1,571,670
未払分配金	42
バンガードへの未払金	26,458
未実現評価損－OTC スワップ契約	11,636
負債合計	5,925,780
純資産	1,080,712,300

2020年12月31日現在の純資産構成は以下の通りである。

	金額	
	(千米ドル)	(百万円)
払込資本金	541,009,897	55,994,524
分配可能利益(損失)総額	539,702,403	55,859,199
純資産	1,080,712,300	111,853,723
インベスター受益証券－純資産		
発行済み受益証券1,624,383,109口 (額面0.001米ドル、無制限授權)	153,845,190	15,922,977
1口当たり純資産価格－インベスター受益証券	\$94.71	¥9,802
ETF受益証券－純資産		
発行済み受益証券1,038,342,303口 (額面0.001米ドル、無制限授權)	202,074,521	20,914,713
1口当たり純資産価格－ETF受益証券	\$194.61	¥20,142
アドミラル受益証券－純資産		
発行済み受益証券2,888,258,235口 (額面0.001米ドル、無制限授權)	273,621,545	28,319,830
1口当たり純資産価格－アドミラル受益証券	\$94.74	¥9,806
インスティテューショナル受益証券－純資産		
発行済み受益証券1,905,902,342口 (額面0.001米ドル、無制限授權)	180,586,279	18,690,680
1口当たり純資産価格－インスティテューショナル受益証券	\$94.75	¥9,807
インスティテューショナル・プラス受益証券－純資産		
発行済み受益証券1,273,511,762口 (額面0.001米ドル、無制限授權)	226,288,397	23,420,849
1口当たり純資産価格－インスティテューショナル・プラス受益証券	\$177.69	¥18,391
インスティテューショナル・セレクト受益証券－純資産		
発行済み受益証券237,582,538口 (額面0.001米ドル、無制限授權)	44,296,368	4,584,674
1口当たり純資産価格－インスティテューショナル・セレクト受益証券	\$186.45	¥19,298

添付の注記は、財務書類の不可欠の一部である。

損益計算書

2020年12月31日に
終了した年度

(千米ドル) (百万円)

	(千米ドル)	(百万円)
投資収益		
収益		
配当金—非関連発行体	15,761,229	1,631,287
配当金—関連発行体	4,706	487
利息—非関連発行体	7,137	739
利息—関連発行体	19,398	2,008
貸付有価証券—純額	170,440	17,641
収益総額	15,962,910	1,652,161
費用		
バンガード・グループ—注記B		
投資顧問サービス	16,106	1,667
マネジメントおよび管理—インベスター受益証券	176,352	18,252
マネジメントおよび管理—ETF 受益証券	36,429	3,770
マネジメントおよび管理—アドミラル受益証券	81,422	8,427
マネジメントおよび管理—インスティテューショナル受益証券	37,765	3,909
マネジメントおよび管理—インスティテューショナル・プラス受益証券	32,111	3,323
マネジメントおよび管理—インスティテューショナル・セレクト受益証券	2,230	231
マーケティングおよび販売—インベスター受益証券	10,789	1,117
マーケティングおよび販売—ETF 受益証券	5,135	531
マーケティングおよび販売—アドミラル受益証券	9,901	1,025
マーケティングおよび販売—インスティテューショナル受益証券	3,576	370
マーケティングおよび販売—インスティテューショナル・プラス受益証券	2,061	213
マーケティングおよび販売—インスティテューショナル・セレクト受益証券	1	0
カストディー報酬	2,310	239
監査報酬	397	41
受益者報告—インベスター受益証券	1,620	168
受益者報告—ETF 受益証券	943	98
受益者報告—アドミラル受益証券	744	77
受益者報告—インスティテューショナル受益証券	1,731	179
受益者報告—インスティテューショナル・プラス受益証券	47	5
受益者報告—インスティテューショナル・セレクト受益証券	—	—
受託者報酬および費用	513	53
費用総額	422,183	43,696
純投資収益	15,540,727	1,608,465
純実現利益(損失)		
売却投資有価証券—非関連発行体 ¹	2,975,686	307,984
売却投資有価証券—関連発行体	(36,300)	(3,757)
先物契約	362,642	37,533
スワップ契約	(43,248)	(4,476)
純実現利益(損失)	3,258,780	337,284
未実現評価益(評価損)の変動		
投資有価証券—非関連発行体	169,931,645	17,587,925
投資有価証券—関連発行体	86,640	8,967
先物契約	79,438	8,222
スワップ契約	(10,005)	(1,036)
未実現評価益(評価損)の変動	170,087,718	17,604,079
運用による純資産の純増加(減少)額	188,887,225	19,549,828

- 1 現物償還による純利益(損失)14,120,527,000 米ドルを含む。

添付の注記は、財務書類の不可欠の一部である。

純資産変動計算書

	2020年12月31日に 終了した年度		2019年12月31日に 終了した年度	
	(千米ドル)	(百万円)	(千米ドル)	(百万円)
純資産の増加(減少)				
運用				
純投資収益	15,540,727	1,608,465	14,979,936	1,550,423
純実現利益(損失)	3,258,780	337,284	3,830,856	396,494
未実現評価益(評価損)の変動	170,087,718	17,604,079	191,293,521	19,798,879
運用による純資産の純増加(減少)額	188,887,225	19,549,828	210,104,313	21,745,796
分配¹				
インベスター受益証券	(2,178,405)	(225,465)	(2,441,205)	(252,665)
ETF受益証券	(2,643,535)	(273,606)	(2,314,799)	(239,582)
アドミラル受益証券	(4,040,472)	(418,189)	(4,371,014)	(452,400)
インスティテューショナル受益証券	(2,632,899)	(272,505)	(2,694,343)	(278,865)
インスティテューショナル・プラス 受益証券	(3,283,515)	(339,844)	(3,268,140)	(338,252)
インスティテューショナル・セレクト 受益証券	(503,956)	(52,159)	(467,850)	(48,422)
分配総額	(15,282,782)	(1,581,768)	(15,557,351)	(1,610,186)
資本持分取引				
インベスター受益証券	(11,200,923)	(1,159,296)	(14,863,283)	(1,538,350)
ETF受益証券	32,847,249	3,399,690	15,039,487	1,556,587
アドミラル受益証券	(23,050,842)	(2,385,762)	13,652,300	1,413,013
インスティテューショナル受益証券	(1,802,186)	(186,526)	4,263,716	441,295
インスティテューショナル・プラス 受益証券	1,241,423	128,487	12,427,894	1,286,287
インスティテューショナル・セレクト 受益証券	11,449,267	1,184,999	361,129	37,377
資本持分取引による純増加(減少)	9,483,988	981,593	30,881,243	3,196,209
増加(減少)総額	183,088,431	18,949,653	225,428,205	23,331,819
純資産				
期首	897,623,869	92,904,070	672,195,664	69,572,251
期末	1,080,712,300	111,853,723	897,623,869	92,904,070

1 一部の前期の数字は、当期の表示に合わせて再分類されている。

添付の注記は、財務書類の不可欠の一部である。

財務書類注記

Vanguard Total Stock Market Index Fundは、1940年投資会社法に基づきオープン・エンド型投資会社すなわちミューチュアル・ファンドとして登録されている。当ファンドは、インベスター受益証券、ETF受益証券、アドミラル受益証券、インスティテューショナル受益証券、インスティテューショナル・プラス受益証券およびインスティテューショナル・セレクト受益証券の6種類のクラスを提供している。受益証券の各クラスの適格基準および最低購入条件は異なり、様々な種類の投資者向けに設計されている。ETF受益証券は、NYSE Arcaに上場されており、ブローカーを通して売買が可能である。新型コロナウイルスの感染拡大に関連した市場の混乱は世界中に影響を与えており、その長期的な影響は不透明である。このような混乱が当ファンドの資産に悪影響を及ぼし、よってファンドのパフォーマンスに悪影響を及ぼす可能性がある。

- A. 以下の重要な会計方針は、米国の投資会社に適用される一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠している。当ファンドは、財務書類を作成する際にこれらの会計方針を継続的に適用している。
1. 有価証券の評価: 有価証券は、評価日におけるニューヨーク証券取引所の終値(通常東部時間の午後4時)で評価される。持分証券は、各有価証券が取引されている主な市場から取得した直近の売値または公式な終値で評価される。評価日に約定のなかった有価証券は、直近の売買気配値の仲値を用いて評価される。市場取引価格を容易に入手することができない有価証券、あるいはファンドの価格決定時前で有価証券が主に取引されている市場の終了後に生じた事象により価格が大きく影響された有価証券については、受託者の理事会により公正価値を表すとみなされた方法で評価される。Vanguard Market Liquidity Fundに対する投資はファンドの純資産価額で評価されている。短期現物投資は、直近の買値、または(有価証券の価格、利回り、満期および格付等の要素を考慮した)マトリクス・システムの評価に基づき評価される。どちらの評価方法も、独立した価格提供業者により提供されている。
 2. 先物契約: 当ファンドは、一定の範囲内において、指数先物契約を活用する。これは、株式市場に対する十分なエクスポージャーを維持し、流動性を維持し、取引費用を最小化するという目的のために行われる。当ファンドは、流入資金を市場に迅速に投資するために先物契約を購入したり、資金流出への対応として先物を売却することがある。これによって、流動性確保のために現金残高を維持しながら、基準とするインデックスに対し十分な投資ポジションを擬似的に持つことができる。先物契約を利用することに伴う主要なリスクは、ファンドが保有する株式の市場価格の変動と先物契約の価格との間で不完全な相関関係が生じることであり、また市場が非流動的になる可能性である。先物に伴うカウンターパーティー・リスクは、決済ブローカーではなく規制された決済機関がカウンターパーティーであるために緩和される。さらにカウンターパーティー・リスクを緩和するために、当ファンドは取引所で先物契約を取引し、決済ブローカーや決済機関の財務の健全性を監視し、決済ブローカーと決済契約を締結している。決済機関は、当ファンドの履行の保証のために当初証拠金を課し、各契約の市場価格の変動を表す変動証拠金を毎日決済することを義務付けている。未決済契約について当初証拠金とし

て差し入れられている有価証券は、投資明細表において注記されている。

先物契約は、日次の決済引値で評価されている。契約の想定元本は、資産・負債計算書に記載されていない。契約価値の変動は、契約終了時に先物契約の実現利益(損失)として計上されるまでは、資産・負債計算書上で資産(負債)として計上され、損益計算書上では未実現評価益(評価損)として計上される。

2020年12月31日に終了した年度中、年度中の各四半期末現在の想定元本の平均によれば、ファンドの買建て、売建ての先物契約への投資は平均して、それぞれ純資産の1%未満および0%であった。

3. スワップ契約:当ファンドはファンドの目標指数に含まれる選定された参照銘柄について、トータルリターンを得るために株式スワップ契約を締結している。スワップ契約の条件に基づき、当ファンドは規定された期間にわたって、選定された参照銘柄の指定された株数の、当該株式スワップの開始時点の価値である想定元本に適用される当該参照銘柄にかかるトータルリターンを受け取る(すなわち、選定された参照銘柄の価値の増加を受け取り、価値の減少を支払うことに加えて、当該選定された参照銘柄の配当相当額を受け取る)。当ファンドは、また、短期金利に基づいた変動金利を想定元本に適用した利息を支払う。同時に、当ファンドはスワップの想定元本に概ね等しい額を高格付の短期現物投資に投資する。

すべての種類のスワップに伴うリスクは、カウンターパーティーが当ファンドに対して正味金額を支払う義務の履行を怠る可能性である。当ファンドの、カウンターパーティー・リスクの対象となる最大金額は、当該スワップ契約にかかる未実現評価益である。当ファンドは、スワップ契約を事前公認されたカウンターパーティーの多様なグループとのみ行い、その財務の健全性を監視し、そうしたカウンターパーティーとマスター・ネットティング・アグリーメントを締結し、カウンターパーティーにその契約履行を保証するための担保の差入れを求めることで、カウンターパーティー・リスクを軽減している。債務不履行がない場合、ファンドが差し入れたあるいは受け入れた担保は、再担保、転売または二重担保とすることはできない。カウンターパーティーが債務不履行となった場合(破産を含む)、当ファンドは当該カウンターパーティーとのあらゆるスワップ契約を終了し、マスター・ネットティング・アグリーメントに従っていずれかの当事者の未払債務金額を決定し、マスター・ネットティング・アグリーメントに基づいて、当ファンドに対する未払いの純額を上限に、保有する担保を売却するか留保することができる。スワップ契約には、当ファンドの純資産が一定水準を下回った場合に、カウンターパーティーが未決済契約を解約することを認め、解約時に当ファンドが純負債ポジションにあった場合にファンドによる支払いを引き起こす条項が含まれている。この支払額は、当ファンドが差し入れている担保の部分だけ減額されることになる。未決済契約について担保として差し入れられている有価証券は、投資明細表において注記されている。授受された担保の評価額は、各カウンターパーティーとのスワップ契約エクスポージャーの額と日次で比較され、差異が規定されている最低授受額を超過した場合、調整が行われ、2営業日以内に決済される。

スワップ契約の想定元本は、資産・負債計算書上に記載されない。スワップは、独立した価格提供業者または一般に認められているディーラーより提供される市場相場に基づいて日次で評価され、価値の変動は、資産・負債計算書上に資産(負債)として計上される。また損益計算

書上、定期的な支払いが行われるまで、またはスワップが終了するまでは未実現評価益(評価損)として、終了時には実現利益(損失)として計上される。

2020年12月31日に終了した年度中、年度中の各四半期末現在の想定元本の平均によれば、当ファンドのトータル・リターン・スワップ投資の平均金額は、純資産の1%未満であった。

4. 連邦所得税:当ファンドは、規制投資会社としての資格を有し、すべての課税所得を分配することを意図している。当ファンドの税務申告書は、適用される時効まで関連税務当局より審査を受けることがある。時効は、通常、税務申告書の提出から3年間である。経営陣は、未確定のすべての課税年度の連邦および州所得税の申告に関して当ファンドの税務ポジションを分析し、当ファンドの財務諸表に所得税引当の必要はないとの結論に達した。
5. 分配:受益者に対する分配は、分配落ち日に記録される。分配金額は会計年度末時点の税法基準によって決定されるため、財務報告目的の純投資収益および実現キャピタルゲインとは異なる可能性がある。
6. 貸付有価証券:当ファンドは、追加で収益を得るために適格機関投資家に有価証券を貸し付ける。有価証券の貸付は、随時ファンドによる解約が可能で、貸し付けられた有価証券の市場価格と少なくとも同等の金額の担保によって常に保全されることが求められる。日々の市場の変動により、貸付有価証券の価値が受け取った担保金額を上回ったり下回ったりすることになる。この場合、担保は調整され、翌営業日の取引開始前に決済される。当ファンドは、証券貸付取引を事前公認されたカウンターパーティーの多様なグループに限り行い、その財務の健全性を監視し、そうしたカウンターパーティーとマスター証券貸付契約を締結することで、カウンターパーティー・リスクをさらに緩和している。マスター証券貸付契約に基づき、カウンターパーティーが債務不履行となった場合(破産を含む)、当ファンドは借り手との融資を終了し、未払金額を決定し、当ファンドに対する未払いの純額を上限に担保を売却するか留保することができる。ただし、かかる行為は法的手続の対象となる可能性がある。担保はカウンターパーティー・リスクを緩和するが、債務不履行が生じた場合、当ファンドには貸付証券の回収において遅延や費用が生じることがある。当ファンドは、有価証券貸付期間中、受領した現金担保をVanguard Market Liquidity Fundに投資し、担保の返済について資産・負債計算書上に負債を計上している。Vanguard Market Liquidity Fundに対する担保投資は、相場の上昇、下落による影響を受ける。貸付有価証券による収益は、借手に請求される手数料および現金担保による収益から貸付関連費用を控除したものを表している。貸付期間中、ファンドは貸し付けた有価証券に対してまたは関連して行われたすべての分配金に対して権利を有する。
7. 借入枠およびファンド間貸借制度:当ファンドおよびバンガード・グループ(「バンガード」)が管理する特定のその他のファンドは、シンジケート団が与信契約に従って提供する43億米ドルのコミットメント・ラインおよびバンガードが提供する非コミットメント・ラインに参加している。いずれの借入枠も毎年更新することができる。当該借入枠の下で借入を行った場合は、各ファンドはその借入に対して個別に責任を負う。借入は、一時的資金または緊急時資金の調達目的に利

用される場合があり、当ファンドの規制上および契約による借入の制約を受けることがある。コミットメント・ラインに関して、借入枠に参加するファンドに対しては、管理手数料および借入枠の未使用額の0.10%に相当する年間コミットメント・フィーが賦課され、これらの手数料は、ファンドの受託者の理事会が承認した方法でファンドに配分され、ファンドの損益計算書のマネジメントおよび管理費用に含まれる。この借入枠の下での借入には、1か月物のロンドン銀行間取引金利(または必要であれば、妥当な代替金利)、実効フェデラルファンド金利または翌日物銀行調達金利のいずれか高い方に、合意されたスプレッドを上乗せした金利が適用される。ただし、非コミットメント・ラインの下での借入は、当ファンドとバンガードが合意した代替金利に基づいた金利が適用される可能性がある。

SECからの適用除外命令(「命令」)に従い、当ファンドは共同貸借制度に参加することがある。この制度により、登録済みオープン・エンド型のバンガード・ファンドは、命令の条件に従い、また当ファンドの投資目標および投資方針によって認められる限りにおいて、一時的資金または緊急時資金の調達目的で、互いに資金の借入、貸付を行うことができる(「ファンド間貸借制度」)。通常、ファンド間貸借の期限は翌日だが、最長7日間まで可能である。貸付金は同営業日の通知で、借入の返済を求めることができる。金利は命令の条件、および受託者の理事会が承認した内部手続きに基づいて課される。受託者の理事会は、ファンド間貸借制度の監督責任を負っている。

2020年12月31日に終了した会計年度において、当ファンドは借入枠およびファンド間貸借制度を利用しなかった。

8. その他:配当金収益は、配当落ち日に計上される。配当金収益に含まれている非現金配当がある場合、受領した有価証券の公正価値で計上される。利息収益は、Vanguard Market Liquidity Fundから受領した利益分配を含み、日次で計上される。負債証券のプレミアムとディスカウントは、個々の証券の残存年数にわたり、それぞれ利息収益について償却および増額の処理を行う。ただし、直近の繰上償還日に償却される特定のコーラブル負債証券のプレミアムは除く。有価証券取引は、有価証券が売買された日に会計処理される。投資有価証券の売却にかかる実現利益(損失)を決定するために用いられる原価は、売却された個別有価証券の原価である。

各クラスの受益証券は、資産および利益に対して同等の権利を有する。ただし、各クラスは別々に、受益者口座の維持(マネジメントおよび管理費用に含まれる)、受益者報告にかかる一定のクラス固有の費用を負担する。マーケティングおよび販売費用は、受託者の理事会が承認した方法に基づいて受益証券の各クラスに配分される。収益、その他特定のクラスに帰属しない費用、投資にかかる損益は、相対的な純資産額に基づいて受益証券の各クラスに配分される。

- B. バンガードとファンドの間のファンド・サービス契約(「FSA」)の条件に従い、バンガードはファンドに投資顧問、コーポレート・マネジメント、管理、マーケティングおよび販売サービスをFSAにおける定義に従ったバンガードの運営実費で提供している。こうした運営実費は、受託者の理事会が承認した方法および指針に基づきファンドに賦課され、通常、月2回決済される。バンガードからの要請に応じて、ファンドは純資産の0.40%までバンガードの資本に投資するこ

とができる。2020年12月31日現在、当ファンドはバンガードの資本に対して40,719,000米ドル
 拠出しており、この額は当ファンドの純資産の0.01%未満およびFSAに従って受領されたバン
 ガードの資本の16.29%に相当する。当ファンドの受託者および役員は、それぞれバンガードの
 取締役および従業員も兼務している。

- C. 様々なインプットを用いて当ファンドの投資証券およびデリバティブの価値を決定することがあ
 る。こうしたインプットは、財務諸表目的において広く3つの階層に要約される。有価証券を評
 価するのに使われるインプットまたは手法が、必ずしもこうした証券への投資に伴うリスクを表す
 わけではない。

レベル1	活発な市場での同一の有価証券の取引価格
レベル2	その他重要な観察可能なインプット(類似する有価証券の取引価格、金利、期限 前償還率、信用リスクを含む)
レベル3	重要な観察不能なインプット(投資の公正価値を決定する際に用いられるファン ド独自の仮定を含む)。重要な観察不能なインプットで評価されている投資およ びデリバティブは、投資明細表において記載されている。

以下の表は、2020年12月31日現在の当ファンドの投資有価証券およびデリバティブの市場価格
 を、評価に用いたインプットに基づき要約したものである。

(単位:千米ドル)

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券				
資産				
普通株式	1,075,194,224	2,120	11,063	1,075,207,407
優先株式	44	—	—	44
短期現物投資	8,699,256	374,989	—	9,074,245
合計	1,083,893,524	377,109	11,063	1,084,281,696
デリバティブ金融商品				
資産				
先物契約 ¹	33,434	—	—	33,434
スワップ契約	—	11,300	—	11,300
合計	33,434	11,300	—	44,734
負債				
スワップ契約	—	11,636	—	11,636

1 報告期間の最終日における変動証拠金を表す。

- D. 純資産の簿価ベースと税務ベースの構成要素の永久差異は、税務上の性質を反映して財務
 諸表において資本勘定間で再分類される。これらの再分類は、純資産または1口当たり純資産
 価格に影響を及ぼさない。期末現在、主に現物償還、受動的外国投資会社、スワップ契約の
 会計を要因とする永久差異は、以下の勘定間で再分類されている。

(千米ドル)

	金額
払込資本金	14,119,918
分配可能利益(損失)総額	(14,119,918)

分配可能利益(損失)総額の簿価ベースと税務ベースの構成要素の一時的差異は、収益、利益または損失の特定の項目が、財務諸表目的と税務目的において異なる期間に認識される場合に発生する。したがって、これらの一時的差異は、将来のいずれかの時期に解消される。差異は、主に値洗いにおける損失の繰り延べ、一部のデリバティブ契約における未実現利益または損失の認識、受動的外国投資会社の未実現利益の認識、および税務上の有価証券の分類に関連する。期末現在の分配可能利益(損失)総額の税務ベースの構成要素は下表のとおりである。

(千米ドル)

	金額
未分配の通常所得	174,855
未分配の長期利益	—
繰越キャピタルロス	(15,633,990)
適格年末損失	—
純未実現利益(損失)	555,161,538

支払われた分配金の税務上の特徴は以下のとおりである。

(千米ドル)

	金額	
	2020年 12月31日に 終了した年度	2019年 12月31日に 終了した年度
通常所得*	15,282,782	15,557,351
長期キャピタルゲイン	—	—
合計	15,282,782	15,557,351

* もしあれば、短期キャピタルゲインを含む。

2020年12月31日現在、投資有価証券およびデリバティブの米国連邦所得税目的の原価に基づく未実現評価益(評価損)の総額は、以下のとおりであった。

(千米ドル)

	金額
税務上の原価	529,120,157
未実現評価益総額	586,837,491
未実現評価損総額	(31,675,953)
純未実現評価益(評価損)	555,161,538

- E. 2020年12月31日に終了した年度中に、当ファンドが購入した短期現物投資以外の投資有価証券は108,679,402,000米ドル、売却額は100,770,952,000米ドルである。購入および売却には、ファンドの資本持分の現物による購入および償還のそれぞれ、35,879,901,000米ドルおよび18,058,478,000米ドルが含まれる。

F. 受益証券の各クラスの資本持分取引は、以下のとおりであった。

	2020年12月31日に 終了した年度		2019年12月31日に 終了した年度	
	金額	口数	金額	口数
	(千米ドル)	(千口)	(千米ドル)	(千口)
インベスター受益証券				
発行	14,516,361	207,934	7,749,732	109,431
現金分配に代えて発行	2,178,405	28,832	2,435,264	33,011
買戻し ¹	(27,895,689)	(365,845)	(25,048,279)	(342,517)
純増加(減少)額—インベスター受益証券	(11,200,923)	(129,079)	(14,863,283)	(200,075)
ETF受益証券				
発行	50,514,859	305,434	25,747,266	171,544
現金分配に代えて発行	—	—	—	—
買戻し	(17,667,610)	(110,500)	(10,707,779)	(71,400)
純増加(減少)額—ETF受益証券	32,847,249	194,934	15,039,487	100,144
アドミラル受益証券				
発行 ¹	32,397,184	424,606	37,798,017	521,571
現金分配に代えて発行	3,371,979	44,445	3,668,017	49,584
買戻し	(58,820,005)	(749,884)	(27,813,734)	(383,118)
純増加(減少)額—アドミラル受益証券	(23,050,842)	(280,833)	13,652,300	188,037
インスティテューショナル受益証券				
発行	27,070,393	360,889	18,127,281	253,986
現金分配に代えて発行	2,476,296	32,636	2,526,249	34,162
買戻し	(31,348,875)	(403,732)	(16,389,814)	(225,625)
純増加(減少)額— インスティテューショナル受益証券	(1,802,186)	(10,207)	4,263,716	62,523
インスティテューショナル・プラス受益証券				
発行	28,455,775	204,305	23,108,140	173,405
現金分配に代えて発行	3,238,183	22,739	3,223,646	23,230
買戻し	(30,452,535)	(212,599)	(13,903,892)	(102,224)
純増加(減少)額— インスティテューショナル・プラス受益証券	1,241,423	14,445	12,427,894	94,411
インスティテューショナル・セレクト受益証券				
発行	15,638,742	96,623	3,339,486	23,224
現金分配に代えて発行	503,956	3,296	467,850	3,217
買戻し	(4,693,431)	(30,863)	(3,446,207)	(23,715)
純増加(減少)額— インスティテューショナル・セレクト受益証券	11,449,267	69,056	361,129	2,726

1 2018年11月、当ファンドはインベスター受益証券およびアドミラル受益証券の購入可能度ならびに最低購入基準の変更を発表した。すべての発行済みインベスター受益証券は、2019年4月から自動的にアドミラル受益証券に転換された。ただし、バンガード・ファンドおよび一部の他の機関投資家の保有分を除く。2019年12月31日に終了した年度の転換によるインベスター受益証券の買戻し、アドミラル受益証券の発行は、それぞれ153,030,000口、152,973,000口で、金額は11,326,553,000米ドルであった。

G. 当ファンドの投資先会社の一部は、当ファンドが議決権付有価証券の5%以上を保有しているため、もしくは発行体がバンガード・グループのメンバーであるため、当ファンドの関連会社と見なされている。期中のこれらの会社の有価証券の取引は以下のとおりであった。

(千米ドル)

	期中取引							2020年12月 31日現在市 場価格
	2019年12 月31日現 在市場価 格	取得原価 での購入	売却有価 証券から の収入 ¹	純実現利 益(損失)	未実現評 価益(評 価損)の 変動	収益	キャピタル ゲイン受 取分配金	
180 Life Sciences Corp.	—	2,995	—	—	(76)	—	—	2,919
Amtech Systems Inc.	該当なし ²	3,823	1,555	(427)	(110)	—	—	該当なし ³
Atlantic Power Corp.	該当なし ²	8,319	9,778	(2,520)	192	—	—	該当なし ³
Avenue Therapeutics Inc.	該当なし ²	6,450	1,271	(210)	(1,028)	—	—	4,991
Bluerock Residential Growth REIT Inc.	該当なし ²	11,257	7,543	(4,400)	899	496	—	該当なし ³
ChannelAdvisor Corp.	該当なし ²	3,734	12,213	2,211	7,269	—	—	該当なし ³
Cherry Hill Mortgage Investment Corp.	該当なし ²	5,282	6,438	(3,980)	(1,385)	744	—	該当なし ³
Cidara Therapeutics Inc.	該当なし ²	6,451	2,246	(1,564)	(1,704)	—	—	該当なし ³
Clearfield Inc.	該当なし ²	8,674	10,869	2,184	4,209	—	—	該当なし ³
Computer Task Group Inc.	3,867 該当なし ²	723	1,744	107	879	—	—	該当なし ³
Condor Hospitality Trust Inc.	該当なし ²	6,679	1,613	(5,336)	(1,398)	—	—	該当なし ³
Consolidated-Tomoka Land Co.	該当なし ²	8,079	103	71	(2,303)	143	—	該当なし ⁴
CTO Realty Growth Inc.	該当なし ⁴	1,883	6,324	(4,563)	499	1,796	—	該当なし ³
CyberOptics Corp.	該当なし ²	14,432	13,183	(1,022)	964	—	—	該当なし ³
Dare Bioscience Inc.	— 該当なし ²	2,952	—	—	666	—	—	3,618
Electromed Inc.	該当なし ²	6,135	4,468	(1,713)	209	—	—	該当なし ³
Exantas Capital Corp.	該当なし ²	3,224	3,000	(6,328)	(1,147)	—	—	該当なし ³
Genasys Inc.	該当なし ²	5,405	8,484	2,492	3,252	—	—	該当なし ³
Gevo Inc.	該当なし ²	7,452	5,645	(3)	9,163	—	—	該当なし ³
Gladstone Land Corp.	該当なし ²	14,644	16,626	1,743	1,019	333	—	該当なし ³
GlobalSCAPE Inc.	該当なし ²	7,406	10,683	2,186	(2,288)	—	—	—
Great Ajax Corp.	23,995 該当なし ²	7,220	15,591	(7,546)	(1,744)	729	—	該当なし ³
Hurco Cos. Inc.	該当なし ²	4,965	5,580	(1,715)	(734)	132	—	該当なし ³
Issuer Direct Corp.	該当なし ²	2,888	3,222	1,178	864	—	—	該当なし ³

KVH Industries Inc.	該当なし ²	6,758	5,209	(845)	619	—	—	該当なし ³
Lifevantage Corp.	該当なし ²	12,979	5,198	(842)	(4,770)	—	—	8,536
LSI Industries Inc.	該当なし ²	4,644	5,756	1,000	2,003	230	—	該当なし ³
Magnite Inc.	該当なし ⁵	3,099	2,153	550	79,176	—	—	該当なし ³
Ocugen Inc.	—	2,441	127	(36)	9,869	—	—	該当なし ³
Perma-Pipe International Holdings Inc.	4,362	114	108	(32)	(1,476)	—	—	2,860
Pulmatrix Inc.	—	2,439	—	—	(878)	—	—	該当なし ³
Pure Cycle Corp.	該当なし ²	18,294	12,376	(2,709)	(319)	—	—	該当なし ³
Research Solutions Inc.	—	4,841	487	(24)	(295)	—	—	4,035
Rubicon Project Inc.	該当なし ²	1,535	509	(66)	(11,413)	—	—	該当なし ⁵
Safeguard Scientifics Inc.	11,504	952	3,411	(2,842)	(2,346)	—	—	該当なし ³
Spirit MTA REIT	2,191	—	1,752	325	—	—	—	該当なし ³
Transcat Inc.	該当なし ²	8,313	10,761	161	432	—	—	該当なし ³
Vanguard Market Liquidity Fund	5,328,966	該当なし ⁶	該当なし ⁶	(1,701)	(49)	19,398	—	8,699,256
Wayside Technology Group Inc.	該当なし ²	3,597	1,125	(84)	(80)	103	—	該当なし ³
合計	5,374,885	221,078	197,151	(36,300)	86,640	24,104	—	8,726,215

- 1 関連する資本利益率の調整を含まない。
- 2 該当なし—2019年12月31日現在、当該発行体は当ファンドの関連会社ではなかった。
- 3 該当なし—2020年12月31日現在、当該有価証券は保有されていたが、当該発行体は当ファンドの関連会社ではなかった。
- 4 該当なし—2020年5月、Consolidated-Tomoka Land Co.はCTO Realty Growth Inc.に社名を変更した。
- 5 該当なし—2020年6月、Rubicon Project Inc.はMagnite Inc.に社名を変更した。
- 6 該当なし—購入および売却は、短期現物投資目的である。

H. 経営陣は、当財務諸表で認識または開示しなければならない、2020年12月31日以降に生じた事象または取引はないと判断した。